

建設 TOPICS

時盛真
周南支部副支部長



時盛真周南支部副支部長が受賞されました。時盛副支部長は、多年にわたって（一社）山口県建設業協会理事及び副支部長、山口県土木施工管理技士会の副会長などの要職を長年にわたりて歴任し、地方建設業界の発展に寄与したことが受賞につながりました。

表彰式では、石井国土交通副大臣から受賞者に対し、社会資本整備の各分野での長年にわたる活躍とこれまでの努力と功績に深く敬意を表するとともに、災害からの復旧・復興に「地域の守り手」として特段の支援と御協力をいただいていることに対して感謝の言葉が述べられました。



令和5年7月11日、国土交通大臣表彰（建設事業関係功労）の表彰式が東京都の国土交通省共用会議室で行われ、本協会の時盛真周南支部副支部長が受賞されました。

時盛副支部長は、多年にわたり（一社）山口県建設業協会理事及び副支部長、山口県土木施工管理技士会の副会長などの要職を長年にわたりて歴任し、地方建設業界の発展に寄与したことが受賞につながりました。

本協会からは、井森会長をはじめ副会長、議題提案を行った会員企業が出席し、両事務所からも、所長をはじめ副所長、関係課長等が出席され、また、中国地方整備局からは、企画部長をはじめ技術調整管理官等が出席されました。

意見交換会には、中国各県建設業協会の会長をはじめ役員、国地方整備局からは、企画部長や「地元企業への優先発注」のほか、「担い手確保に資する就労環境改善支援」などについて要望を行いました。会談では、施工時の平準化や災害対応のほか、公共事業費の確保についても話題となりました。

建設業界が抱える様々な課題について意見を交わし、今後の建設業の発展につなげていくことをしました。

本協会としては、今後とも、こうした機会を通じて、国・県に対して要請を行い、地域建設業の発展に取り組んでまいります。

本協会では、国事業における諸課題について意見交換を行い、地域の建設業の発展を目的として、令和5年8月22日に山口河川国道事務所及び山陰西部国道事務所と、9月1日には中国地方整備局と意見交換会を行いました。

本協会からは、井森会長をはじめ副会長、議題提案を行った会員企業が出席し、両事務所からも、所長をはじめ副所長、関係課長等が出席され、また、中国地方整備局からは、企画部長をはじめ技術調整管理官等が出席されました。

意見交換会には、中国各県建設業協会の会長をはじめ役員、国地方整備局からは、企画部長や「地元企業への優先発注」のほか、「担い手確保に資する就労環境改善支援」などについて要望を行いました。会談では、施工時の平準化や災害対応のほか、公共事業費の確保についても話題となりました。

建設業界が抱える様々な課題について意見を交わし、今後の建設業の発展につなげていくことをしました。

本協会としては、今後とも、こうした機会を通じて、国・県に対して要請を行い、地域建設業の発展に取り組んでまいります。

令和5年度 国土交通大臣表彰 (建設事業関係功労) を受賞されました

国土交通省との 意見交換会を行いました

中国ブロック協議会 意見交換会に 参加しました

知事及び 県議会議長に対して 要望書を提出しました

建設懇話会を開催しました

意見交換会には、中国各県建設業協会の会長を中心とした議題を中心に様々な事案について協議を行い、国土交通省からも、議題毎に真摯な回答があり、今後のインフラDXの取組などについて意見交換を行いました。

建設業界が抱える様々な課題について意見を交わし、今後の建設業の発展につなげていくことをしました。

本協会としては、今後とも、こうした機会を通じて、国・県に対して要請を行い、地域建設業の発展に取り組んでまいります。



村岡嗣政県知事



柳居俊学県議会議長



本協会では、本協会が提出した議題を中心に様々な事案について協議を行い、国土交通省からは、議題毎に真摯な回答があり、今後のインフラDXの取組などについて意見交換を行いました。

建設業界が抱える様々な課題について意見を交わし、今後の建設業の発展につなげていくことをしました。

本協会では、当面する様々な懸念事項等に対処するため、協会内に常置委員会を設け、議論・検討を行っているところです。

経営・環境・労務・土木、建築・設備の3委員における協議を経て、総務委員会において県土木建築部への意見、要望等を取りまとめ、令和6年1月18日の建設懇話会において、県土木建築部との意見交換を行いました。

会議では、経費率アップ改定への取組、適正な工期の確保、2024年問題への取組等の意見・要望等に対し、県土木建築部からは真摯な応答がありました。今後さらに有意義な意見交換の場となるよう努めてまいります。